

漢字教育はいつから始めるか

漢字は零歳から憶えることが出来ますが、零歳から漢字学習を始めると、韓国の天才児・金雄鎔君の例のように、三歳でどんな本でも読めるようになり、十歳くらいで高校卒の実力がついてしまいます。

しかし日本では、どんなに実力があっても、年齢に従った教育しか受けることが出来ない、という制度になっています。だから、日本では、金雄鎔君のような子供は、どここの学校でも受け入れてくれません。これでは困ります。

従って漢字教育は、零歳から始めるのが最も有効ですが、わが国の実情からしますと、三歳くらいから始めるのが最も良いのではないかと考えます。

あとで述べますが、誤った乳幼児教育のために、このごろ問題児が多くなっています。自閉症的な傾向の強い子供、言葉の発達の遅い子供が多くなっています。こういう子供の場合は、気が付き次第、一日でも早く始めた方が良いでしょう。一般には、三歳の誕生日を機に始めたら良いと思います。

三歳から就学まで三年あります。毎日一字ずつ漢字を覚えていったら、三年間には約一千字の漢字が覚えられるはずです。現在、小学校を卒業するまでに学習する漢字が、全部で九九六字、約一千字です。

ですから、三歳から毎日一字ずつ漢字を覚えていけば、小学校に入学する時には、小学生向けの書物は、およそどんなものでも読んで理解することができるようになるわけです。

どんな学習でも、教科書を読んでそれを理解することが最も大切な基本です。それが、小学校へ入学した時からすらすらとうまく運べば、すべての教科学習に成功することが容易に出来るはずです。

そういうわけで、私は、三歳から始めるのが良い、と考えています。